

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320236	XZY2320236	1	前期	国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
				国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	3年
授業科目	担当教員			情報文化学部情報文化学科	×	×	×
中国語 4 b A	朱 継征			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
		情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×		
授業目的							
この授業は中国語の人文・社会科学分野の文献、新聞記事やテレビニュースなどを理解することを主な内容とし、一層高いレベルの語学力を身に付けさせる。この中で、中国語の聴解力、会話力、読解力、作文力などの総合的運用能力を高め、中国語検定試験4～3級合格、HSK(漢語水平考試)3～5級合格を目指す。授業には、中国語と日本語の異同についての説明及び通訳・翻訳の訓練においても、日本語の使用を最小限にするが、単語、本文と文法の説明及び討論会、発表会と授業での指示を基本的に中国語で行う。							
各回毎の授業内容							
第1回 【授】社会問題の新聞記事を題材として学ぶ。 【前・後】事前はなし。事後は、よく復習して聞く、話す、読む、書くなどの面で練習する。				第9回 【授】国際関係の新聞記事を題材として学ぶ。 【前・後】事前は、予定の内容を予習して単語を覚えておく。事後は、よく復習して練習する。			
第2回 【授】社会問題の新聞記事を題材として学ぶ。 【前・後】事前は、予定の内容を予習して単語を覚えておく。事後は、よく復習して練習する。				第10回 【授】国際関係について中国語の討論会を行う。 【前・後】事前は、単語を調べて討論の内容を準備する。事後は、よく復習して練習する。			
第3回 【授】社会問題について中国語の討論会を行う。 【前・後】事前は、単語を調べて討論の内容を準備する。事後は、よく復習して練習する。				第11回 【授】国際関係の事について通訳・翻訳の訓練を行う。 【前・後】事前は、単語を調べて討論の内容を準備する。事後は、よく復習して練習する。			
第4回 【授】経済問題の新聞記事を題材として学ぶ。 【前・後】事前は、予定の内容を予習して単語を覚えておく。事後は、よく復習して練習する。				第12回 【授】社会・経済・国際の問題についての中国語発表会 【前・後】事前は、各自分担の主題について発表内容を準備する。事後は、よく復習して練習する。			
第5回 【授】経済問題の新聞記事を題材として学ぶ。 【前・後】事前は、予定の内容を予習して単語を覚えておく。事後は、よく復習して練習する。				第13回 【授】就職面接会を擬えて会話訓練を行う。 【前・後】事前は、各自の分担役について対話の内容を準備する。事後は、よく復習して練習する。			
第6回 【授】経済問題について中国語の討論会を行う。 【前・後】事前は、単語を調べて討論の内容を準備する。事後は、よく復習して練習する。				第14回 【授】就職面接会を擬えて会話訓練を行う。 【前・後】事前は、各自の分担役について対話の内容を準備する。事後は、よく復習して練習する。			
第7回 【授】経済分野の事について通訳・翻訳の訓練を行う。 【前・後】事前は、単語を調べて討論の内容を準備する。事後は、よく復習して練習する。				第15回 【授】中国語検定試験あるいはHSKの指導と模擬試験を行う。 【前・後】事前は、中検あるいはHSKの資料を収集する。事後は、各自の経験をよく総括す			
第8回 【授】国際関係の新聞記事を題材として学ぶ。 【前・後】事前は、予定の内容を予習して単語を覚えておく。事後は、よく復習して練習する。				第16回 【授】定期試験 【前・後】事前は総合復習をする。			
成績評価方法							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							20
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							
成績判定は主に定期試験の結果に基づくが、授業での活躍と出席状況も成績判定の重要な根拠になります。							
教科書参考書							
中国の大学で使用される教科書、新聞記事などを導入する。 各種の中国語辞書を活用する。							
受講に当たっての留意事項							
辞書を持参すること、予習・復習をすること。 聞く、話す、読む、書くなど総合的な面で、積極的にコミュニケーションに取り組み、中国語の実践能力を高めるよう努力する。日本語の使用を最小限にする。							
学習到達目標							
新聞記事やテレビニュースなどを徐々に理解するようになり、それをめぐって意見交換をするように挑戦する。実践訓練の中で、中国語検定試験4～3級やHSK3～5級の合格を目指す。							
JABEE							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320236	XZY2320236	1	前期	国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
				国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	3年
授業科目	担当教員			情報文化学部情報文化学科	×	×	×
中国語 4 bB	寺沢 一俊			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
		情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×		
授業目的							
中国語の会話文と文章文の違いについて学び、文章文の表現に慣れさせる。さらにテキストの本文について中国語で説明させるなどの練習を通じて中国語の運用能力を向上を目指す。また中国語でよく用いられる構文及び副詞・介詞・接続詞などの用法を習得させる。							
各回毎の授業内容							
第 1 回				第 9 回			
【授】第一課「中国語を選択履修する」(1)				【授】第五課「アルバイト」(1)			
【前・後】予習をする際には先ずテキスト本文のCDを聞いて、朗読をしてから意味を考えること。				【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。			
第 2 回				第 1 0 回			
【授】第一課「中国語を選択履修する」(2)				【授】第五課「アルバイト」(2)			
【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。				【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。			
第 3 回				第 1 1 回			
【授】第二課「自己紹介」(1)				【授】第六課「中国短期留学」(1)			
【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。				【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。			
第 4 回				第 1 2 回			
【授】第二課「自己紹介」(2)				【授】第六課「中国短期留学」(2)			
【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。				【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。			
第 5 回				第 1 3 回			
【授】第三課「中国人留学生」(1)				【授】第七課「中国人講師への手紙」(1)			
【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。				【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。			
第 6 回				第 1 4 回			
【授】第三課「中国人留学生」(2)				【授】第七課「中国人講師への手紙」(2)			
【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。				【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。			
第 7 回				第 1 5 回			
【授】第四課「梅雨の季節」(1)				【授】まとめ			
【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。				【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。			
第 8 回				第 1 6 回			
【授】第四課「梅雨の季節」(2)				【授】期末試験			
【前・後】予習をすること。学習した中国語文は繰り返し音読して、暗誦すること。							
成績評価方法							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							70
小テスト・授業内レポート							10
宿題・授業外レポート							10
授業態度・授業への参加							10
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							
成績評価は出席率、レポート、授業中の学習態度、定期試験などの結果を総合的に判断する。							
教科書参考書							
教科書：范建明 沈麗華 張仕英著「中国語デイリーライフ」朝日出版 2200円+税 参考書：講義中に紹介する							
受講に当たっての留意事項							
予習の際には必ずテキスト付属のCDを聞いてから本文を朗読すること。テキストの中国語文は繰り返し音読して暗誦すること。暗誦した文はピンインと漢字で書けるようにすること。							
学習到達目標							
テキストの内容について、段落ごとの意味や全文の要約を中国語で説明できるようにしたい。中国語文を日本語に訳して意味を理解するだけでなく、中国語で理解できるようにしたい。理解した内容については口頭で質疑応答できるようにしたい。							
JABEE							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習